

● 受賞候補者募集等 ●

——平成 26 年度学術奨励賞・受賞候補者推薦用紙——

今年度の学術奨励賞は、2014 年総合大会（新潟大学）及び、2014 年ソサイエティ大会〔基礎・境界，通信，エレクトロニクスの 3 ソサイエティになります〕（徳島大学）の講演者を対象に選定致します。受賞者は、上記 2 大会における各座長，各ソサイエティ学術奨励賞選定委員会委員・投票委員及び一般会員等からの推薦を各ソサイエティ学術奨励賞選定委員会が所定の手続に従い審査して理事会で決定致します。

つきましては、今回は 2014 年総合大会の講演者を対象として募集致しますので、下記の推薦要領を御参照の上多数の会員の方々が御推薦下さるようお願い致します。

- <被推薦者の条件>
1. 本会会員であること
 2. 2014 年総合大会において講演者として登録かつ講演を行った者（一般講演，シンポジウム講演）であること。
 3. 当該大会の開催年の 12 月 31 日において 33 歳未満の者であること。ただし翌年 1 月 1 日が誕生日の者は選定の対象とする。
 4. 過去に本奨励賞を受けたことのない者であること。

<推薦者の資格及び推薦数・推薦用紙>

本会正員に限る。前記被推薦者の条件 1.～4. 項に該当し、適格と認められる者 1 名を推薦。下記の推薦用紙を切り取り所定事項を漏れなく記入し、電子情報通信学会事務局大会・研究会部宛てに郵送すること。

<締切期日> 平成 26 年 7 月 11 日（金）必着（以後の到着は無効となります）

..... 切 取 線

平成 26 年度学術奨励賞・受賞候補者の推薦用紙

ふりがな 講演者氏名 (条件 2) 所属	会員番号： (条件 1)	年齢： (条件 3)
発表大会名	2014 年総合大会(新潟大学)	
(講演番号)	()	
題 名		
推 薦 理 由		
推 薦 者 氏 名	正 員 (会員番号：)	

(注) ・推薦理由は、必ず記入して下さい。
 ・御推薦の講演者の中には同姓同名の方がいらっしゃいますので、お分かりでしたら会員番号を御記入頂きますようお願い申し上げます。(氏名、会員番号等は個人情報ですでお取扱いには御注意下さい。)

——大川情報通信基金 2014 年度——

●大川賞

表彰対象 情報・通信分野における研究、技術開発及び事業において、顕著な社会的貢献のあった方、原則として日本人の研究者、海外の研究者各1名を表彰する。

表彰内容 賞状並びに副賞（金メダル、賞金1,000万円）

●大川出版賞

表彰対象 情報・通信分野に関して技術の発展及び社会的啓発に貢献のあった優れた図書（2011年1月1日以降に発行されたもの）。原則として数件程度を表彰。

表彰内容 著者に対して賞状並びに副賞（銀メダル、賞金100万円）。また、出版社に対して賞状及び賞牌を贈呈。

●研究助成

助成対象分野 情報・通信分野において、独創性のある、先進的または社会的に有用な調査・研究

助成金 1件当たり100万円

研究期間 原則として1年間

応募締切 平成26年6月30日（月）

問合せ先 大川情報通信基金

TEL〔03〕3556-6028, FAX〔03〕3288-2280

<http://www.okawa-foundation.or.jp>

——2014 年度後期国際交流助成及び 2014 年度国際会議開催助成——

・後期国際交流助成

助成対象 エレクトロニクス及び情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究活動を行う研究者の海外派遣、特に国際会議での論文発表及び短期在外研究のための海外派遣に対し、応募者本人に助成します。「人間と機械の調和を促進する」とは、人間重視の視点に立った科学技術の健全な発展に寄与したい、という願いからきているものです。若手研究者による萌芽的な基礎研究活動の一環としての国際交流を歓迎します。ことに、渡航経験の少ない若手からの応募を期待します。

金額及び件数 国際会議発表 1件40万円以下、短期在外研究 1件70万円以下、2014年度後期助成件数 合計5件程度。

応募資格 ①日本国内に居住する40歳以下（申請日の満年齢）の研究者とし、国籍・所属機関を問いません。

②類似内容で現在、他の財団等から既に助成を受けているか、または受ける予定になっている個人またはグループは、御遠慮下さい。

募集期間と助成対象期間

募集期間：2014年4月1日～6月30日（郵便局消印有効）

助成対象期間：2014年10月1日～2015年3月31日（日本出発日）

・国際会議開催助成

助成対象：エレクトロニクス及び情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための国際会議の開催を対象として助成します。エレクトロニクス及び情報工学の分野で、開催されるシンポジウム、ワークショップ、フォーラム等の国際的な研究集会を歓迎します。

金額及び件数 1件100万円以下、10件程度

応募条件 ①当該会議の開催場所は日本国内とし、応募資格者（申請者）は日本人研究者とし、次の要件を満たすこととします。応募資格者（申請者）の要件は、当該会議において、組織委員長若しくはプログラム委員長並びにこれに準じた責任ある役割を担っていること、あるいは国際会議からセッション・オーガナイザー等の役割を依頼されていること、とします。

小規模の国際会議（100名未満）で若手の方の御応募を歓迎します。

②当該会議に対する他の財団等からの助成（予定を含む）、または共催または後援等の有無は問いませんが、申請前に先方での問題の有無を御確認願います。

募集期間と助成対象期間

募集期間：2014年4月1日～6月30日（郵便局消印有効）

助成対象期間：2014年10月1日～2015年9月30日

問合先 立石科学技術振興財団事務局

TEL [075] 365-4771, FAX [075] 365-3697

info@tateisi-f.org <http://www.tateisi-f.org/>

——第31回井上學術賞，第31回井上研究奨励賞，第7回井上リサーチアワード——

・井上學術賞

候補者の対象 自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた本年9月20日現在で50歳未満の研究者。

學術賞 本賞 賞状及び金メダル 副賞 200万円 受賞件数は5件以内

(注) 受賞者は、原則として1件につき1名とする。特に複数であることを必要とするときは、それらの研究者の寄与が同等であることを示すこと。ただし、この場合も1件として取り扱う。

推薦方法 所定の用紙（下記 Web からダウンロードすること）に必要事項記載の上、平成26年7月11日（金）までに本会事務局会員サービス部調査課宛て提出のこと。本会からの推薦候補者（2件以内）は理事会で選考し会長名で推薦します。

・井上研究奨励賞

推薦の対象 2011年4月1日～2014年3月31日の過去3年間に、理学・工学・医学・薬学・農学等の自然科学の基礎的研究において、新しい領域を開拓する可能性のある優れた博士の学位を取得した37歳未満（2014年9月20日現在。）の研究者。

受賞件数及び研究奨励金 受賞予定件数は40件、受賞者には、賞状及び銅メダル 副賞 50万円

推薦者 原則として、博士論文の作成を指導した研究者。

提出手続 推薦者（博士論文指導者）は、所定の推薦書用紙（下記 Web からダウンロードすること）に必要事項を記入し、候補者が博士の学位を取得した大学の学長に提出願います。

締切 平成26年9月20日（土）（必着）

・井上リサーチアワード

趣旨 自然科学の基礎的研究で優れた業績をあげ、更に開拓的発展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援する目的で、研究を助成する。

対象分野 自然科学の全分野

応募資格 自然科学の基礎的研究で博士の学位を取得した研究者で、学位取得後9年未満（平成27年3月31日現在）の国公立大学並びに大学共同利用機関に所属または所属予定の研究者。ただし、出産または子の養育のために、やむを得ず研究活動を中断した場合には、その中断期間は学位取得後の年限には含めないものとする。

助成金の額と期間 助成金の額は、一人当たり500万円とし、期間は2年。

採択予定数 4名以内。うち、1名以上を女性研究者とする。

応募方法 自薦とする。

提出書類 所定の申請書（下記 Web からダウンロードすること）に必要事項を記載し、所属長の承認を得て送付のこと。

締切 平成26年7月31日（木）（必着）

問合先 井上科学振興財団

TEL [03] 3477-2738, FAX [03] 3477-2747

inoue-fs@inoue-zaidan.or.jp

<http://www.inoue-zaidan.or.jp/>

——2015年～2016年開催藤原セミナー募集——

目的 科学技術の振興に寄与することを目的として、2015年～2016年の間に「藤原セミナー」の開催を希望する研究者に対し、開催に必要な経費を援助する。

対象分野 自然科学の全分野

応募資格 我が国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者

申請方法 開催希望者は、「藤原セミナー開催申請書」を、所属組織長を経由して当財団に提出すること。

件数 2件以内 援助額 12,000千円以内/件（総額24,000千円以内）

申請締切日 平成26年7月31日（木）必着

問合せ先 藤原科学財団 TEL [03] 3561-7736, FAX [03] 3561-7860 <http://www.fujizai.or.jp>

——平成26年度島津賞及び研究開発助成——

・島津賞

表彰の対象 科学技術、主として科学計測及びその周辺の領域における基礎的な研究において、近年著しい成果をあげた功労者。

表彰の内容 賞状、賞牌、副賞賞金500万円

表彰件数 1件

推薦の方法 当財団の指定学会からの推薦によることとし、連名は不可。推薦書は当財団所定のものに限る。平成26年9月30日（火）必着。

（注、なお、本会よりの推薦件数の制限はなし。応募書類を本会事務局会員サービス部調査課宛てへ8月15日（金）までに送付して下さい。）

・研究開発助成

助成の対象 科学技術、主として科学計測及びその周辺の領域における基礎的な研究。

応募の資格 原則として、国内の研究機関に所属する45歳以下の新進気鋭の研究者。

助成の金額 総額 1,200万円（1件につき100万円以下）

応募の方法 当財団所定の申請書に必要事項を記入して、当財団に直接送付して下さい。

申込締切 平成26年9月30日（火）必着（厳守）

問合せ先 島津科学技術振興財団事務局

TEL [075] 823-3240, FAX [075] 823-3241

<http://www.shimadzu.co.jp/SSF> ssf@zaidan.shimadzu.co.jp

——平成26年度（第4回）RIEC Award——

趣旨 電気情報通信分野の学術研究の発展に顕著な貢献があり、将来にわたり、当該分野の発展に寄与することが期待される優秀な若手研究者を顕彰することで、当該分野の発展を図ることを目的としている。特に本賞は、大きな賞の受賞経験のない、将来性の高い若手研究者を対象としている。

対象分野 電気情報通信に関連する、広い意味での電気工学、電子工学、情報工学、通信工学各分野。

受賞条件 (1) 関連分野で、将来的な発展が期待できる顕著な研究業績をあげた者。

(2) 平成26年4月1日現在45才以下であること。

推薦方法 (1) 封筒には「RIEC Award 申請書類在中」と朱書き下さい。

(2) 候補者の推薦は他薦によるものとし自薦不可。

(3) 必要書類は、下記URLよりダウンロードできます。

<http://www.riec.tohoku.ac.jp/riecaward/>

(4) 提出期限は、平成26年7月25日（金）必着

受賞等 受賞者は毎年度1名とし、受賞者には賞状、賞牌及び副賞として賞金20万円を贈呈。

問合せ先 東北大学電気通信研究所

TEL [022] 217-5420 somu@riec.tohoku.ac.jp

——平成 26 年度東レ科学技術賞及び東レ科学技術研究助成——

東レ科学振興会から本会宛てに上記候補者の推薦依頼がありましたのでお知らせ致します。なお、東レ科学振興会内の選考において国家的な賞を既に受けている場合は、東レ科学技術賞の授賞対象外となるようですので念のため申し添えます（例えば文化勲章、学士院賞など）。

東レ科学技術賞 候補者の対象 本会に関する分野で、下記に該当する方。

(1)学術上の業績が顕著な方 (2)学術上重要な発見をした方 (3)効果が大きい重要な発明をした方 (4)技術上重要な問題を解決して、技術の進歩に大きく貢献した方、1件につき賞状、金メダル及び賞金 500 万円（2件以内）

東レ科学技術研究助成 候補者の対象 本会に関する分野で国内の研究機関において自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、かつ今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者。（原則として推薦時 45 才以下）総額 1 億 3,000 万円、1 件最高 3,000 万円程度まで計 10 件程度。

本会からの候補者推薦可能件数 東レ科学技術賞 2 件以内

東レ科学技術研究助成 2 件以内

推薦方法 所定の用紙に必要事項記載の上、平成 26 年 8 月 15 日（金）までに本会事務局会員サービス部調査課宛て提出のこと。本会からの推薦候補者は理事会で選考し会長名で推薦します。所定の用紙送付希望は上記調査課宛て返信用アドレス（そのまま貼れる形で）を明記の上郵送または FAX で申し出るか、下記 HP からダウンロード（6 月中旬から可）して下さい。

問合せ先 東レ科学振興会

TEL〔047〕350-6103, FAX〔047〕350-6082

<http://www.toray.co.jp/tsf/index.html>